



うまく作れるかな？

3/26 親子でミニ発掘体験教室

ナウマン象記念館で小学生とその親が44組参加して開催されました。

はじめに石膏の中にある化石やクリスタルを、発掘棒やハケを使って掘り出す作業を体験し、親子揃って夢中になって化石発掘を楽しんでいました。

その後、講師の澤村寛さんが、ナウマン象記念館の展示を見ながら、古代生物やナウマン象の化石について説明をしてくれました。



百歳のお祝いに

3/26 干場ちすさんに記念品を

干場ちすさんの百歳を祝う会が特別養護老人ホーム札内寮で開かれ、干場さんに岡田町長から記念品が手渡されました。車椅子に乗っておられましたが、時折お話される声はとてもハリのある声でした。祝う会では、息子さんと娘さん2人、札内寮のみなさんに見守られる中、凛とした姿で金屏風の前に座られていました。これからもお元気でお過ごしくださいね。

叙勲伝達を祝して

3/24 竹内政夫さん旭日単光章を受章

昭和60年から4期16年の長きにわたり、旧忠類村議会議員として活躍された、竹内政夫さん(忠類元忠類・写真中央)が、旭日単光章を受章され、その伝達式が行われました。

議員在任中は、村議会副議長等の要職を務められるなど、地域社会のためにご尽力されました。

竹内さん、これからも健康に留意され、お元気にお過ごしください。



はい！と元気のよいお返事

4/8 忠類小学校入学式

今年の忠類小学校の新入学児童は男の子8人、女の子8人の合わせて16人。入学式では、みんな元気な姿を見せてくれました。

先生に一人ひとり名前を呼ばれると、大きな声で返事をしていました。歌も上手に歌えましたね。これから1日も早く学校に慣れて、お兄さんやお姉さんと仲良く楽しく、元気に学校生活を過ごしてほしいですね。



みんな仲良くがんばるよっ

4/8 古舞小学校入学式

今月の表紙を飾ってくれた新入生2人を囲んでの記念撮影の様子。学校生活が始まってからは、全校児童で温かく新入生の2人を見守ってくださることでしょう。ピカピカの1年生の2人も、早く学校に慣れて、頼もしいおにいさん、おねえさんと仲良く学校生活を楽しんでね。あっ、もちろん勉強もがんばってくださいねっ。

交通ルールを守って登校してねっ

4/11~4/12 交通安全の街頭啓発

新入学児童が初めて登校するのに合わせて、交通安全指導員のみなさんや地域のみなさんが街頭に立ち、登校する子どもたちに声かけをしました。交通安全の「やくそく」などが書かれたティッシュを笑顔で受け取ったこどもたちは、早速、右左を良く見て道路を渡っていました。気をつけて卒業まで、元気に通ってね。



▲ 4/11 札内南小学校前にて



▲ 4/12 幕別小学校前にて



▲ 4/12 忠類小学校前にて

元気に戻ってきてね！

4/12 札内北小学校サケ稚魚放流

札内北小学校の児童が、受精卵から大切に育てたサケの稚魚を放流しました。

放流した稚魚は川を下り、オホーツク海、ベーリング海を3～4年かけてまわり、故郷の川に戻ってきますが、最近は6～7年かけて戻ってくるサケも増えているそうです。児童たちは、放流した稚魚が元気に戻ってくることを願いながら、川を泳ぐ稚魚を見つめていました。



学ぶ意欲はいつまでも

4/13 しらかば大学入学式

高齢者のみなさんが、いつまでも生きがいを持って学ぶことができるようにと設置されているしらかば大学。今年の新入学生は15人。新しく仲間入りした「新人」は、舞台に立つと緊張した面持ちでしたが、一人ひとり自己紹介をし、どんなことを学びたいかという目標を力強く話しました。身体に気をつけながら、すてきな学友を見つけてくださいね。

農業への情熱を胸に

4/14 まくべつ農村アカデミー入校式

「まくべつ農村アカデミー」第16期入校式が行われました。

農業経営や技術を学ぶため、リーダーコース、ニューファーマーコース、短期農業体験にあわせて12人が入校しました。

入校式では、リーダーコースの高橋裕之さんが代表して、「幕別農業の担い手となるため、知識や技術の研さんに努めたい」と抱負を述べました。



夜間わず見守ります

4/20 明野新川長寿会が「かかし」を設置

明野新川長寿会の皆さんが、国道38号線沿いに、交通安全を願って「かかし」を設置しました。

蛍光色のジャンパーを着るなど、とても目立つ18体のかかしたちは、これから秋までの間、事故が起こらないよう、24時間休むことなく、道行くドライバーを見守り続けてくれます。

ドライバーの皆さん、交通安全に気をつけて運転してください。

東 日本大震災で被災された方へ、あたたかい気持ちが届きました。

日本赤十字社北海道支部幕別町分区に義援金

たくさんの方が街頭での募金などで被災者の支援をされていると思います。ここでは、日本赤十字社を通して義援金をと持参いただいた方をご紹介します。

これからも、復興までの長い道のり、継続的に被災地を応援していきましょう。



△幕別町建設業協会様から



△幕別中学校様から



△有限会社纈纈鉄工様から

広報まくべつ 4月号 (No.711) 掲載内容の訂正とお詫び

- ◆表紙の「人の動き」のうち、「前年同月比較」に誤りがありました。

誤 総人口+22、男性+48、女性+70
 正 総人口+70、男性+22、女性+48

- ◆4ページ「文化賞・スポーツ賞等表彰式」の記事のうち、写真と団体名の説明に誤りがありました。

誤 4ページ3段目の団体写真のキャプション「札内南小学校珠算チーム」
 正 4ページ3段目の団体写真のキャプション「糠内小学校5・6年生」

- ◆10ページ「成人歯科健診」の記事のうち、指定医療機関の名称に誤りがありました。

誤 表中右側列の4段目「松村歯科医院」
 正 表中右側列の4段目「村松歯科医院」

- ◆11ページ「幕別町人生学博士」の記事のうち、写真とお名前の説明に誤りがありました。

誤 上段「田中勉さん」、下段「田口長三さん」
 正 上段「田口長三さん」、

下段「田中勉さん」



木工芸の指導



ゲートボールの指導